

各学部のアセスメント・ポリシーについて

別表1にも示されているが、全学のアセスメント・ポリシーに加え、各学部において固有となる項目は以下のとおりである。

	経済経営学部	健康福祉学部
総論	<p>全学アセスメント・ポリシーに定めることがらに加え、学部固有のアセスメントとして、インターンシップを通じたパフォーマンス評価を通して、就職後に必要となるコンピテンシーに注力したアセスメントを行い、卒業研究におけるルーブリック評価を通して、課程修了者に求められる能力水準を満たしているかを検証する。</p> <p>また、教員養成課程の教育課程の有効性を、合格者率により検証する。</p>	<p>全学アセスメント・ポリシーに定めることがらに加え、学部固有のアセスメントとして、実習先におけるパフォーマンス評価を通して、就職後に必要となるコンピテンシーに注力したアセスメントを行い、キャリア・レポートのルーブリック評価を通して、課程修了者に求められる能力水準を満たしているかを検証する。</p> <p>また、社会福祉士・健康保険福祉士・介護福祉士等の養成課程としての有効性を、合格率により検証する。</p>
在学時	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターンシップにおけるパフォーマンス評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習先におけるパフォーマンス評価
卒業時	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業研究のルーブリック評価 <ul style="list-style-type: none"> ※ 課程修了者に求められる能力水準を定める ・ 教員採用試験合格者率 	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア・レポートのルーブリック評価 <ul style="list-style-type: none"> ※ 課程修了者に求められる能力水準を定める ・ 社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士合格者率 ・ 福祉心理士（日本福祉心理学会認定）取得者率 ・ 任用資格取得者率 ・ 社会福祉主事、児童指導員任用資格取得者率